

＜福井＞鯖江クリーンセンターごみ焼却施設の環境価値を活用した 電力供給の開始について

2026年3月26日

鯖江市
越前町
鯖江広域衛生施設組合
北陸電力株式会社

鯖江市、越前町、鯖江広域衛生施設組合（以下、「組合」）および北陸電力株式会社（以下、「北陸電力」）は、2026年4月1日より、鯖江クリーンセンターのごみ焼却施設由来の環境価値を活用して、各市町の公共施設へ実質的にカーボンフリーな電気（以下、「カーボンフリー電気」）を供給する地産地消の取り組みを開始します。

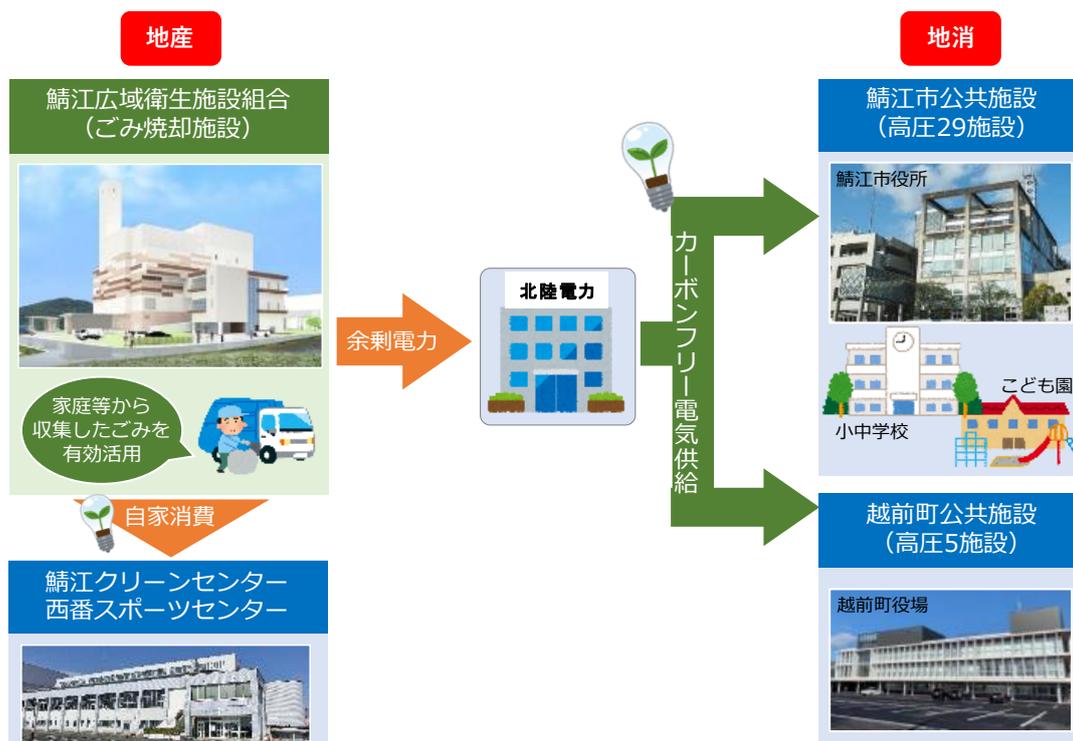
本取り組みは、4者が相互連携しながら、2050年のカーボンニュートラル実現に向けて、地域特性を活かした地球温暖化対策を効果的に推進することを目的としており、福井県の北陸電力供給エリアにおいて初の取り組みとなります。

具体的には、鯖江市、越前町の家等から収集したごみを「鯖江クリーンセンターごみ焼却施設」で処理することにより発電された電力のうち、自家消費分を除いた余剰電力の環境価値を活用して、北陸電力がカーボンフリー電気を市町の庁舎およびその他の施設に供給します。

カーボンフリー電気の供給先として、鯖江市は、庁舎や教育・保育施設、地域交流施設等、越前町は、役場や地域のコミュニティセンターを予定しており、鯖江クリーンセンターおよび併設の西番スポーツセンターの自家消費分も含め、電気使用に伴うCO2排出量を、年間で約4,900t削減できる見込みです。

鯖江市、越前町、組合および北陸電力は、本取り組みにより、地域の環境意識向上や持続可能な社会づくりに貢献し、脱炭素の実現に取り組んでまいります。

■スキームイメージ



■供給を前に証明書授与式を実施

授与式・・・2026年3月26日

授与式の様子・・・会場:鯖江市役所4階 IT会議室



左から 鯖江市長・鯖江広域衛生施設組合管理者 佐々木 勝久 様

北陸電力(株)理事 丹南支店長 山口 和弘、越前町長 高田 浩樹 様